

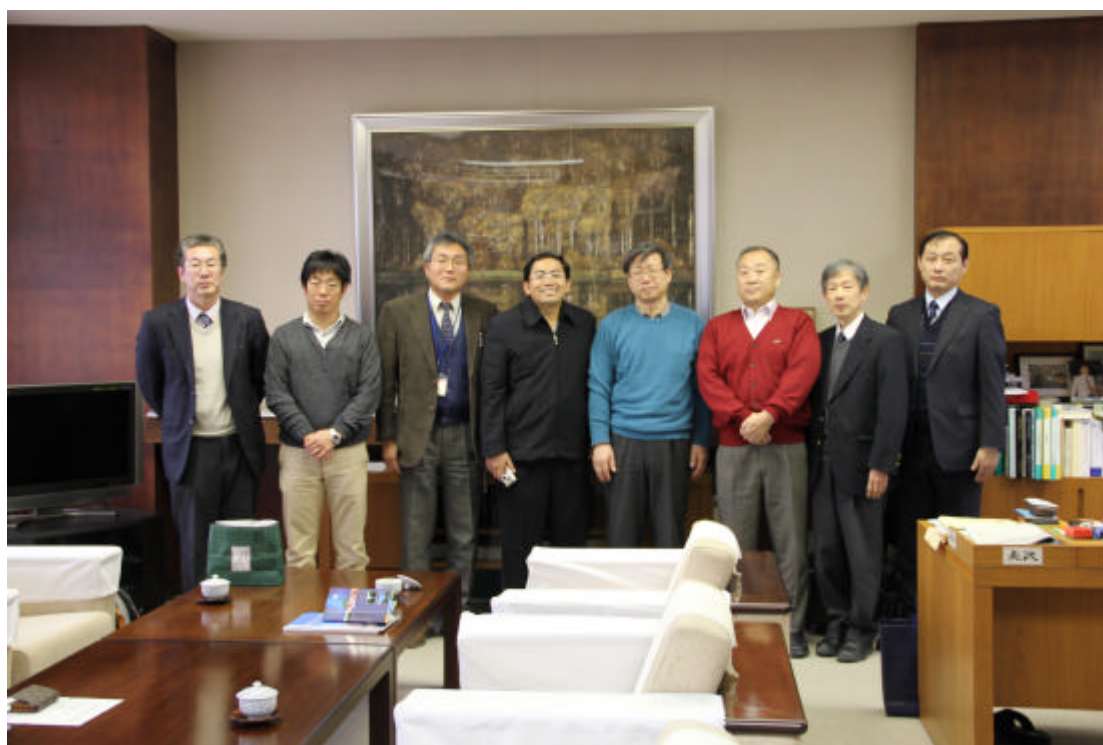
バンドン工科大学（ITB）教員が岐阜高専を訪問

1月19日（木）、インドネシア国立バンドン工科大学（ITB）のアセップ・ソフィヤン博士が、岐阜高専を訪問した。

岐阜高専とバンドン工科大学は昨年11月に交流協定を締結しており、今回の訪問は交流協定に基づく交換留学（インターンシップ）に関する打合せ及び視察を目的としたものである。

校長室で北田校長、所研究主事、吉村学生主事、角野准教授及び事務部長から本校の説明を受け、岐阜高専―バンドン工科大学交流協定に基づく交流の具体化について話し合った。

その後、マルチメディア棟、専攻科棟、実習工場及び環境工学実験室を視察し、実践的な技術者を養成するという高専の教育制度について理解を深めていた。



校長室での記念撮影